るれあいネッドワーク 社会福祉





温故知新 ~一途に社協道~



若狭・自然あそびマイスター

有限会社 湖上館 代表取締役 田辺 一彦 さん(若狭町)

常々「何かで一番になりたい」と地元の美方高校に入学してからボートを始め、大学時代までボート一筋でオリンピック出場を目指しました。結果は、残念ながら出場の夢は叶わず、地元に戻ってくることとなりました。

戻った時にあらためて自然の素晴らしさに感激しました。地元 を離れて初めて若狭の素晴らしさに気づいたんだと思います。 ずっと地元にいたら気づかなかったかもしれません。

そしてその時、ひらめいたのです。「ボートでは一番になれなかったけれど、この自然を武器にすれば若狭を一番にできるのではと。」

若狭の豊かな自然と観光業に携わる人、地元に生きる人、若狭を訪れるすべての人が、幸せになれる場所をつくりたいと、『みんなが笑顔になれるステキ・若狭・日本一』という目標を掲げ、2002年にこの「あそぼーや」を設立しました。

「あそぼーや」では、カヤックツアー、自捕自食ツアー、子ども合宿、アクティブシニアツアーなど季節に応じた自然体験プログラムを準備しています。

今年は初めての試みですが、素敵な若狭路を全国の皆さんに知ってもらいたという思いから、近隣の市町の協力を得てサイクリングイベント「若狭路センチュリーライド 2012」を開催しました。

当日は、全国から600人のエントリーがあり、若狭路の自然・食・文化を満喫してもらいました。第一回目の大会ということもあって課題も残りましたが、地域の大勢の人に支えてもらいながら事故もなく終了する事ができました。このことから、物事は、やる前からマイナス面を考えるのではなく、先ず一歩踏み出すことが大切なんだと実感しました。

ちなみに<mark>私の本業は、両親が営む「湖上館」という旅館の経営を引き継いで、『地ビール・梅風呂の宿 湖上館パムコ』の館主として、日々、お客様の笑顔をパワーの源として働いています。</mark>

「あそぼーや」も本業のいずれの方も精一杯取り組んでこれからも、どこにも負けない若狭の自然を全国に発信していきたいと 思っています。

表紙の企画について

様々な人たちの目線から「地域のつながり、人との つながり」に関するメッセージをいただいています。



性温で取り組 ワークを上台に

いられている方々の暮らしをどう支えていくかが大きな課題になっています。 東日本大震災をはじめ、 近年頻発する災害では、 被災した地域の復旧・復興に留まらず、 発災後も不自由な生活を

福井県社協では県内の福祉施設や市町社協との平時からのネットワークの強みを活かし、 災害支援活動に関する新

たな取組みをすすめています。

社会福祉施設における災害対策支援プログラム

を作成したところです。 祉施設における災害対策の手引き る対応等についてまとめた 年度策定し、 研究を柱とする゛社会福祉施設にお 施設利用者等支援のための枠組みの 枠を超えた施設相互協力による被災 対策強化のための取組みへの支援お 害に対する、 よび職員等の安全をはじめ、 して、災害時における施設利用者お に共通する防災および発災時におけ ける災害対策支援プログラム。 を昨 今年度は、本プログラムの 県社協では、 ②発災時における施設種別の この一環として全施設 ①施設自らによる防災 地震等様々な自然災 「社会福 利用者 環と

くり〟に向け、

日ごろからの防災対

とともに、"災害に強い福祉施設づ

に対する支援の継続的な確保を図る

①災害に強い福祉施設づくりのために経営者セミナー 【期日】8月9日(木) 【会場】福井商工会議所ビル 【対象】施設長等の幹部役職員 ②福祉施設防災マネジャー養成研修 【期日】9月4日(火)、5日(水)、11日(火) ※3日間コース 【会場】福井県中小企業産業大学校 【対象】福祉施設の防災対策等の中心となる職員



- ●防災、被災時の対応に関 する点検・整備の強化 (マニュアル、人員・連 絡体制、食料等備蓄等)
- ●被災時、適切な対応を可 能とする職員のスキル アップ

動に関わりました。 ▶社協職員の防災士資格取得を支援 先の東日本大震災では、発災直後 社協 防災士研修講座を受講し あわら市社協 地域福祉係主查

してセミナー(研修)を実施します。 パーソンとなる人材の養成を目的と る防災等の取組みを推進するキー のつながりを活かし

(体制等)

の強化や、

施設におけ

た災害支援体制づくり

の経験にもばらつきがあり、 唯史さん 被災地 講座の受講を通じて、

名の県内社協職員が現地での支援活 から9月末までの期間で延べ898 これまでの災害支援活動

くの課題も残しています。 に沿った活動の展開という点では多 (おもに社協) のニーズや実践課題

得に社協ぐるみで取り組んでいこう 災に関する基礎的な知識・技術の修 機づけを高めるとともに、災害や防 そこで、こうした課題解決への動 今年度から市町社協職員の防災

士資格取得への支援をすすめていま

成を計画しています。 で34名分(1社協あたり2名)の助 催する資格取得研修講座の受講費用 の一部を助成するもので、3か年間 支援は、防災士研修センターが主

個々の社協の体制づくりや活動の進

め方を掘り下げるというものではな

あくまで広域圏の社協がネット

を来る9月5日に開催します。

この研修は、

災害時に被災し

んでいく際の課題を検証する研修会

職員の講座受講(資格取得)をすす 年度中に新たに5名) めており、昨年度末までに14名(今 しています。 環として、平成18年から計画的に 福井県社協でも職場研修の が資格を取得

眼を置いています。

する際の視点や方法を探ることに主 ワークの強みを活かして活動を展開

を探る ▶社協の広域支援ネットワークの姿

り組んでいく実践のスタイルが定着 を活かして被災地での支援活動に取 しています。 ねから、社協が広域のネットワーク これまでの災害支援活動の積み重

が十分に機能しなかった点も否めま 地元社協の現況や抱える課題等を共 模災害では、被災地の地勢や風土、 の社協(県・市町村) 有したり、支援活動を展開する上で しかし、東日本大震災などの大規 間の役割分担

仲村

「自助」「共助」の大切さや社協が地

域福祉の実践に取り組んでいくことの重要性

その意味で、今回の学びを今後の災害支援

と意義を実感することができました。

活動に活かしていけれ

ばと思います。県内の 社協からも多くの職員 が受講し、県内社協の レベルアップにつなが

ればと思います。

での支援活動に広域の社協が取り組 福井)内の社協職員が集い、 に関わった北陸3県(富山・石川・ 手県陸前高田市(社協)の支援活動 そこで、昨年の東日本大震災で岩 被災地

> ワークの力を基盤にしています。 社協と福祉施設、市町社協との間で からのネット これまでに創り上げてきたネット 今回ご紹介した取組みは、 福井県社協は、 災害時にも日

組んでいきま 係者と協働し う、今後も関 くり」に取り に強い地域づ ながら「災害 ワークが有効 に機能するよ



【お詫びと訂正】

長のお名前の表記に誤りがありましたので、おおきまして、岩手県陸前高田市 戸羽 太 市なきまして、岩手県陸前高田市 戸羽 太 市「ふくい社会福祉7月号」に掲載しました「ふ 長のお名前の表記に誤りがありましたので、おきまして、岩手県陸前高田市 戸羽 太 詫びして訂正いたします

誤) 「鳥羽 太 市長」 1 正)「戸羽 太 市長」

地域支え合いの基盤強化策を検討

11 EEEEEEEEEE

の会合が開かれ、地域福祉の推進方策や政策提言事項等についての意見交換 平成24年7月20日、 『福井県市町社会福祉協議会会長会』の今年度2回目

*社協に対する期待の大きさを実感

が必要であるとのコメントがありま て専門職、 を行い、地域福祉の実現には、 が、地域での支え合いや見守り支援 康福祉部地域福祉課の梅田武彦課長 活動の現状や課題について行政説明 今回の会長会では、まず福井県健 集団としての社協の協力

▶地域福祉の推進方策を探る

も積極的な意見交換が行われまし 続的な支援活動のあり方等について の被災地に対する社協ならではの継 を共有するとともに、東日本大震災 役割を相互に確認しながら、 祉をすすめる上で社協が果たすべき 活動や組織基盤の強化に向けた課題 続く研究協議では、県内の地域福 今後の

か、事務局長で構成する「課題解決 県内社協ではこの「会長会」のほ

> 戦略会議」、実務者による「社協に 協で取組んでいます。 地域福祉」の底上げに県内オール社 包括的に機能させながら、 おける地域福祉推進研究会」などを 「福井の



清川代表幹事のあいさつ (福井市のユア -ズホテルフクイ)

いました。

益を保障する保育を確保するため、 研究協議を行 支援等に関する様々な課題について スキルアップに向け、 保育の資の向上および保育従事者の 換期にあっても、子どもの最善の利 このような保育をめぐる制度の転 保育・子育て

分科会

や子育て支 は、保育実践 た分科会で グラムとなっ 初日のプロ



ました。

~すべての人が子どもと子育ての関わりをもつ社会の実現をめざして~

海北陸

月 12 日、 されました。 陸保育研究大会「福井大会」が、 **井市のアオッサをメイン会場に開催** 保育関係者が参加し、 東海・北陸各県から約750人の 13日の2日間にわたり、 第53回東海北 福 7

も・子育て支援の具体的な施策につ 保育制度の基本となる新たな子ど いて、熱心な議論が展開されていま 現在、 国においては、これからの

ちゃんの不思 議~」と題し 科学に学ぶ赤 活する中で育 てるとは一脳 ました。また 発表が行われ と題して研究 つ学びの芽し 大会最後に、 子どもを育



記念講演の様子



保育専門家の助言を得ながら、 者間で熱心な討議が行われました。 に分かれて、各県からの実践発表や 食育などの8つの専門テーマ別

全体会

育研究会から 報告に続き、福井市公私立保育園保 2日目の全体会では、 式典、 「夢中になって遊び生

平成 24 年度 (第 22 回) 福井県まごころ基金助成事業 助成団体が決定

「福井県まごころ基金助成事業」は、県内の地域福祉の推進を図ることを目的に、民間の福祉団体等が実施する様々な社会福祉事業・活動に対して助成を通じた支援を行うもので、平成3年の創設以来、昨年度までの21年間に、延べ778団体に対して、合計1億4千万円を超える助成を行っています。

今年度は、申請のあった 47 団体のうち、31 団体 合計 5,392,000 円の助成を決定しました。

7月6日(金)、県社会福祉センターにおいて開催した「交付式」では、各助成団体の代表者などが集まり、県社協の伊藤靖朗副会長から交付決定通知が手渡されました。

今年度分の助成決定団体は、下記のとおりです。本助成金を有効に活用し、地域福祉の担い手として、活躍いただくことを祈念いたします。







決定通知を受け取る団体代表者

区分	助成団体名	事業名
(1)高齢者福祉の 推進を目的とす る事業	N P O 法人 福祉医療等連携交流協会	湯楽里で陶芸、フラダンス体験会(高齢者向)
	高齢社会をよくする市民の会	社会学者 上野千鶴子講演会開催事業
	企画ボランティア微風	音響機器の購入
(2)障がい者福祉の推進を目的とする事業	NPO法人 AOZORA福井	発達障害児者に対する視覚および運動刺激療育支援事業
	そらまめ	そらまめ療育事業
	福井県精神保健福祉家族会連合会	県下家族会等の交流会・研修会
	NPO 法人 FPRの会	グループホーム設立準備事業
	NPO 法人コミュニケーションズパートナーズ 291	あなたの想いがしりたい! 意思伝達から始まる奇跡 の回復事例、意思伝達の方法紹介事業
	NPO 法人 福井女性フォーラム	感覚障害をもつ発達障害者の作業場にエアコン設置事業
	福井アスペの会	秋季合宿事業
	社会福祉法人 福井県視覚障害者福祉協会	北信越サウンドテーブルテニス(卓球大会)
	福井県聴力障害者福祉協会	聴覚障がい者視覚情報機器整備事業
	NPO 法人 若狭美&Bネット	障がい者絵画・造形指導支援事業
	パパHANDS	公園で遊び隊事業
	We Can 運動教室	体力テスト大会の開催
(3)児童福祉の推 進を目的とする 事業	NPO法人 福井県子どもNPOセンター	ホッと・講演事業
	あわの子育てネットワーク	親子体験学習(野菜づくり、物づくり、お餅つき)
	子育てサポーターの会(COSAPO)	COSAPO子育て支援事業
	のぞみ保育園	木や竹を使った手作り教室
	社会福祉法人 あおい保育園	子育て応援・教育講演会
2 .00 2 1 1 III	殿下被災者受入委員会	夏休ショートステイ事業(被災者支援事業)
	NPO法人 生涯体育学習振興機構	子育て支援、親子ふれあい体操
	NPO法人 さばえNPOサポート	コミュニティレストラン全国フォーラム 2012 事業
	円ブリオ福井	いのちの講演会
	NPO 永平寺スマイルハート	永平寺スマイルハートパソコン教室
	NPO 法人 手をつなぐ育成会たんぽぽ	福祉作業所の視察及び障害者団体との交流
	みんなの居場所 'ほっと'	さをり織り講座開催整備事業
	NPO 法人 くまっこクラブふくい	畑の野菜を使った収穫祭、地域交流事業
	ご縁の会	東日本大震災被災地児童慰安事業
(5)芸術・文化を 通じた福祉活動 の推進を目的と する事業	NPO 法人 地球と握手	地球と握手の活動普及副読本制作事業
	SMC 福祉レクリエーション	福祉劇団「つるつるいっぱい」
	3 1 団体	

「ケアマネ模擬テストで腕試し!」

~平成24年度介護支援専門員試験直前研修会(模擬テスト)のお知らせ~

福井県社会福祉協議会では、介護支援専門員試験直前研修会(模擬テスト)を次のとおり実施します。 10月28日の試験に向け、学習内容を確認する絶好の機会!皆様のご参加をお待ちしています。

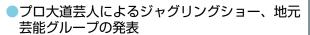
日時	平成24年9月9日(日)午前9時45分~午後2時40分	
会場	福井県立大学 福井キャンパス 共通講義棟 (吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1)	
対 象 者	介護支援専門員実務研修受講試験の受験資格を有する方	
定 員	100名(先着順となります)	
受 講 料	5,000円	
参加申込方法	所定の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXによりお申込みください。 【申込締切:平成24年8月27日(月)】	
日 程	9:45 ~ 10:00 開会・オリエンテーション 10:00 ~ 12:00 模擬テスト ※終了時間は保有資格により異なります。 12:00 ~ 12:40 昼食休憩 12:40 ~ 14:40 答え合わせと解説 田中病院地域医療連携課 課長 大江康司氏	
その他	当日参加できない方はご自宅での受験も可能です。詳細はお問合せください。	
問合せ先・申込先	福井県社会福祉協議会 福祉の人づくり支援課 TEL 0776-21-2294 ホームページ http://www.f-shakyo.or.jp	

ふくい健康長寿祭2012 生きがい・健康づくりイベント

入場 無料

ステージイベント

- ●総合開会式 地元保育園児のマーチング 演奏、式典
- ●舞の海秀平さん講演 「明るく元気に生きる −可能性への挑戦−」





屋外イベント

- 域下町ウォークラリー [大野城周辺約2Km コース] <200 名>【事前申込必要】
- ■越前こぶし組人力車無料体験<先着 100 名>



日時

9月29日(土)10:00~16:00

場 多田記念大野有終会館【結とぴあ】

SVENP!

先着 500 名様に 飲食コーナー お買い物券 (**300**円分) 先着 300 名様 にミネラル ウォーター

参加賞として 花 の 苗 を も れ な く

フロアーイベント

- 特定健診・後期高齢者健診<40 歳以上先着 200名>*骨密度測定も有≪無料≫
- ストレスチェック&ハンドマッサージ無料体験
- ●こどもふれあいコーナー、絵本読み聞かせコーナー、趣味の作品展、飲食コーナー、お茶会、健康麻雀体験コーナー

問い合わせ先

福井県社会福祉協議会 すこやか長寿課 TEL0776-24-2433

指 振 <u>込</u> み詐 国又 b 組 み にこ ご 協力を

察から皆様へ

- 「カードを預かります」 という電話は詐欺!
- お金を返すから ATM へ」 と言われたら詐欺!
- 舌番号が変わった」 という電話は詐欺
- か という話は詐欺!

「私に限っては大丈夫」…は勘違いです!

※特に④については

社債、外国通貨、未公開株等のパンフレット が自宅に届いたらご注意ください。



井県警 ~相談は「#9110」、緊急は「110番」~

出典:福井県警察本部

者も機転のきいた対応で被害を防事を通じた呼びかけなど、福祉関係を通いた呼びかけなど、福祉関係がある。 がありました。 日 常 の活動 0 中 で、 地 域 ームページ 住 防止原係 民 \mathcal{O}

員児童委員協議会・福井県老人クラからは、本会をはじめ福井県民生委起を呼びかけております。福祉関係

詐欺撲滅ネットワーク会議」福井県警察本部では、「振

振

一におい扱り込め

て関係団体等に対し、

層の注意喚

ります。

ブ連合会が構成員として参画してお

の特殊詐欺として

います。

振り込め詐欺以外

するようお願いします。

金融商品の取引

代以上の方で女性の割合が高くなっ

特に被害対象は、

全体の7割が60

し被害防止対策について協力の依頼各種会合やイベント等の機会を利用 多くなっており、各関係団体に対し、 交際あっせん等を口実とした詐欺も ャンブル 必勝情報提供 異性と

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

A プランで、死亡 1,400万円、入院 7,000円、通院 4,100円、賠償責任 5 億円(限度額)を補償

全国200万人 加入!!

http://www.fukushihoken.co.jp

ふくしの保険





特長は

- ●活動場所と自宅との 往復途上の事故も補償!
- 熱中症(日射病・熱射病)による 障害も補償!
- ●ボランティア自身の食中毒や特 定感染症も補償!
- ▶地震など天災によるケガも補償 (天災タイプご加入の場合)

Aフラン…280円 Bフラン…420円 年 間|基本タイプ A ブラン ··· 490 円 B ブラン ··· 720 円 保険料 天災タイプ

※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意して おりますので、最寄りの社協にお問い合わせください。

地域福祉活動やボランティア活動の 環として行われる各種行事における ケガや賠償責任を補償!

≣祉サ

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動 中のケガや賠償責任を補償!

送迎・移送サービス中の自動車事故な どによるケガを補償!

お申込み、お問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ

社会福祉法人 団体契約者 全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取級代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763 〈引受幹事保険会社〉 日本興亜損害保険株式会社



はじめてのおむつ交換

採用された人は殆んどが介護の経験が

Profile

芦田 さん

(医) 敦賀温泉病院 介護老人保健施設 ゆなみ 介護福祉士・介護支援専門員 14年目

-では、「笑顔 いて語っていただきます。

- ワードに福祉職の方々に登場いた 福祉の現場で活躍しているからこ 『見える』『言える』、福祉の魅力につ

就職先もなく親からは「もう学校を出

食事や排せつの話は聞いていたので、 を切られてしまいました。 幼なじみが介護の仕事に就いていて、

きいといで。」と一方的に話をされ電話

近所に老人の施設ができるでそこで話 た今何しとんの。どうせ遊んどんやろ。 知り合いから一本の電話があり、「あん

に就いていたのですが、ある時父親の

とりあえず加工工場で梅の選別の仕事 は自分でやりなさい。」と言われました。 たんやから、仕事に就いて自分のこと

られました。 護は無理でも事務員の募集があるかも 談した結果、 した。しかし、事務員の採用は既に決 自分には絶対できないと思いつつ、介 定していました。そこで、家族にも相 しれないと思い、話を聞くことにしま 面接を受けることを勧め

言ったのかと恥ずかしい想いでいっぱ ですが、今思えばなんと失礼なことを てもらいます」ときっぱりと言ったの おむつ交換ができなかったら辞めさせ 面接の際、「もし採用してもらっても、 学を卒業後地元に戻ってきましたが、 長男と言うこともあって、大阪の大 いからの突然の電話、仕事一きっかけは、 生え始めまし で「負けたくない」という気持ちが芽 でしたが、仕事の経験でいえば同じなの しました。新採用の人たちの年齢は様々 何もかも初めての体験でスタート

知り合の

気持ちは消え 理なんていう がつけば、お ていました。 むつ交換が無 したので、気 事も多く、と た。覚える仕 にかく必死で



信頼関係を大切にした介護

八間味のあ

の頃は異性介護をしていたこともありま 男性職員の介護を拒まれる方がおられた した。以前、女性の利用者さんで絶対に が夜間勤務になりました。 のですが、ある日、私ともう一人の男性 同性介護を基本としていますが、最初

換をさせてもらいまし きました。案の定、驚か 性を装いながらおむつ交 れましたが、今更かつら 女装して部屋に入って行 があることを思い出し、 で使ったロングのかつら を外すこともできず、女



思います。 貫きたいと 護福祉士を る、そして、 介間臭い介



性職員の介護も受け入れてもらえるよう ろいな~」と言ってもらい、その後は男 になりました。 その利用者さんから「あんたら、おも

今の目標

理解を深めてもらっています。 が書かれ、わかりやすく解説をしながら 内容は寸劇を交えた講義形式で行いま てもらうための普及活動をしています。 今後も、 地域の方に「認知症」を正しく理解し 敦賀温泉病院の玉井顯院長

寸劇の一場面

取材を終えて

やってするかと2人で悩んだすえ、余興

その利用者さんのおむつ交換をどう

ふれています。 懸命やらないとだめなんです」と熱く介護 心地のよい時を過ごされていることと思い に対する思いを語っておられた姿が印象的 とても明るく、 「自分は不器用なので、 きっと、周りの人たちも居 人にやさしい雰囲気があ 何事も一生